

# 町民の声



柿崎 拓哉さん  
(下中田)

まずは交通量の減少です。高規格道路の開通に伴い、地区民以外の車はほとんど通らなくなり、交通事故の発生率が減少した点については喜ばしいことかもしれません。

次に若者の減少です。学生以外で地元に残っている人が少なくなっています。やはり進学や就職で地元を一度離れてしまうと戻ってくるのは難しいことだと思います。

若い人が町に定着するには働く場所の確保が第一と考えます。現状は難しい状況にあります。町に期待をしたいと思います。

このような社会情勢の中で、私は地元に残って就職し生活をしていきますが、なぜかと考えてみました。

一番の理由は金山町が好きだからです。特に地域の方言と、住んでいる人になんともいえない温かみを感じ、分け隔てなく接してくださる地域の方々に、感謝の気持ちでいっぱいです。

今までお世話になった金山町が、より良く住みやすい活気あふれる町に発展するように、これからの町づくりにできることから貢献していきたいと思えます。



12月定例議会は  
**12月15日(水)**  
**~17日(金)**  
の予定です。

## 町民皆さんで議会を傍聴しましょう。

会期中の会議はいつでも傍聴できます。むずかしい手続きはいりません。庁舎3階議会事務局までおいでください。身近に町政運営を知ることができます。

### 編集後記

神室山も雪化粧をし、暖房の時期となりましたが、皆さん如何お過ごしでしょうか。「議会だより83号」をお届けします。今年の夏は、記録的な猛暑日が続き、心配されるナラ枯れの拡大も影響があったかなあとも考えられます。

また、期待して収穫した米も、例年より品質低下、更には減収や米価の下落により、農家の方は、大変厳しい清算の秋になっているのではないのでしょうか。

一方野菜は高値で推移し、わが町の主要畑作物となる「ニラ」は、目標生産額3億円を達成した実績は高く評価され、畑作振興が更に推進されることを願っています。

また、8月にはチリの鉱山落盤事故で、69日ぶりに33人の作業員が無事救出され、地下700mでの理性ある行動と勇気をたたえられて、国から名誉ある勲章が授与されたこと、明るい話題の中で、上台の高橋さんご夫妻は、再捜索でも発見されませんでした。一日も早く家族の元へ帰ることを祈っています。「議会だより」に対するご意見をお待ちしています。(文責 矢口政一)

#### 議会広報調査対策特別委員会

- 委員長 栗田保則
- 副委員長 早坂憲明
- 委員 矢口政一
- 委員 須藤典夫
- 委員 寒河江宏一